

前 奏 黙想	祈 禱
讃美歌 14 わがたまさめて	讃美歌 338 主よ、おわりまで
祈 禱	献 金
信仰告白 使徒信条 566	讃 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書 創世記 1:1~3	黙 禱
ルカによる福音書 1:8~13	主の祈り 564
讃美歌 503 はるのあした	頌 栄 539 あめつちこぞりて
説 教 『 不可能性の暗闇に光 』	祝 禱 後 奏

イエスが世に現れるための道備えをする洗礼者ヨハネ。ヨハネは母の胎にある時からその命運にあった。父は祭司ザカリアだが、ヨハネという名は一族の中になく(ルカ1:61)、人々は父「ザカリア(主は覚え給う)」の名をそのまま継がせたがった(1:59)。「ヨハネ(主は恵み給う)」の名は誕生前に天使が決めたもので、命名慣行よりも優先された。「恐れることはない。ザカリア、あなたの願いは聞き入れられた。あなたの妻エリサベト(神は誓い)は男の子を産む。その子をヨハネと名付けなさい(1:13)。

「主は覚え給う(ザカリア)」だけでは終わらない、「主は恵み給う(ヨハネ)」のだ。そしてその名の謂いをも大きく超えていく。ヨハネは長ずると「その方の履物のひもを解く値打もない(3:16)」ほどの「イエス(主は救い)」を迎える働きを為す。そしてその計画は、世に対する「神の誓い(エリサベト)」であった。降誕に関わる者たちの名の謂いまでもが、神の御心に仕えている。名の意味は重要だ。

ザカリアは「祭司職のしきたりによってくじを引いたところ、主の聖所に入って香をたくことになった(1:9)」。神殿の「主の聖所」は、大祭司だけが特定の時だけに入ることができる「至聖所」と隣接した聖なる暗闇の場。周囲では多くの者が祈っており(1:10)、その声が低く反響していて、ザカリアは聖性と厳粛さに押しつぶされそうだった。「すると、主の天使が現れ、香壇の右に立った(1:11)」。暗闇から開かれる驚くべき啓示。当番の祭司だとしても、ザカリアは卒倒しそうになった(1:12)。

「地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた(創世 1:2)」。創造は混沌の暗闇から起こる。暗闇に神の「言」が投げかけられ、「神は言われた。[光あれ]。こうして、光があった(1:3)」。創造物語のようにキリストの降誕も、暗闇である「無」からの創造。抽象的なようだが、端的にはこう言えよう。「初めに言があった。言は神と共にあった(ヨハネ1:1)」、「言の内に命があった。命は人間を照らす光であった(1:4)」。キリスト降誕の端緒は、神殿の、主の聖所の暗闇から始まった。

まず天使の「恐れるな(ルカ1:13)」という第一声が、ザカリアの恐怖と頑なさを打ち砕く。言い換えてみるなら、無である暗闇に光が灯された。それは暗闇の世に灯される光である(ヨハネ1:9)と同時に、ザカリア自身の闇に灯る光でもあった。ザカリアの闇とは何か。「何によって、わたしはそれを知ることができるのでしょうか。わたしは老人ですし、妻も年を取っています(ルカ1:18)」という厳然たる現実で、もう跡継ぎを得るといふ望みはないこと。しかしその無なる不可能性に、光が灯った(1:57)。

老人だけでなく若者の不可能性も同じだ。神はエレミヤに告げる。「わたしはあなたを母の胎内に造る前から、あなたを知っていた(エレミヤ1:5)」。これは印象的だ。人間は、創造される前から「知られていて」存在するらしい。「わたしはあなたを聖別し、諸国民の預言者として立てた(1:5)」。するとエレミヤは「ああ、わが主なる神よ、わたしは語る言葉を知りません。わたしは若者にすぎませんから(1:6)」と答えた。それに対して神は「彼らを恐れるな。わたしがあなたと共にいて、必ず救い出す(1:8)」と明言する。もう四の五の言っていられない。人間の不可能性の暗闇に光が灯り、現実が開かれていく。

老人で体力がないとか、若者で言葉がないとか、腰が引けている場合ではない。いかなる不可能性にも光が灯される。威勢のいい福音宣教もあるが、私たちは暗闇にいてキリストの灯をそっと手渡す。

神の御心に従って「その名」が配置されたのか そうであろう 一方で その名がここにあるゆえ 御心は紆余曲折し袋小路にもなる 御心は私の傾きの許容と言うべきか 今ここでは分からないが  
11/13(水)12:00~2:00 エステル会。11/16(土)1:30~3:30メディア・カフェ。11/12(月)~12(火)教区教職有志が八ヶ岳教会で研修。牧師の動き:11/14 終日刑務所で教誨。11/15 ダルク支援会(甲府)。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。